

フィリップ モリスは、包括的たばこ
規制を支持します

平成 17 年 11 月 8 日

第 19 回厚生科学審議会地域保健健康増進栄養部会資料

2005年11月8日

厚生科学審議会地域保健健康増進栄養部会

フィリップモリス ジャパン株式会社
コーポレートアフェアーズ
ディレクター ピーター・ニクソン

フィリップモリスは包括的たばこ規制を支持します

Resume

1. フィリップモリス ジャパン株式会社の概要
2. 包括的規制
3. 喫煙のリスクについて人々の意識を高める
4. 禁煙に関する情報提供
5. 未成年者喫煙問題
6. 公共の場所での喫煙問題
7. たばこ税について
8. 有害な物質を減らす可能性のある製品の開発

添付：

参考資料 フィリップモリス インターナショナル インターネット・サイト (抜粋)

フィリップ モリス インターナショナル
インターネット・サイト（抜粋）

目 次

1.	喫煙と健康	1
1. 1	健康への影響	2
1. 1. 1	喫煙と妊娠	4
1. 1. 2	依存性について	5
1. 2	禁煙	6
1. 3	紙巻きタバコに含まれているもの	8
1. 3. 1	紙巻たばこの成分	9
1. 3. 2	タールとニコチンの量	11
1. 4	環境中たばこ煙	14
1. 5	研究と開発	16
2.	私たちのビジネス	17
2. 1	たばこ規制	19
2. 1. 1	公共の場所における喫煙規制	21
2. 2	世界的なたばこ規制	23
2. 3	取引規制	24
2. 3. 1	密輸問題	25
2. 3. 2	偽造問題	26
2. 3. 3	たばこ製品のインターネットおよび通信販売	28



国を選択

[ホーム](#) [検索](#) [サイトマップ](#) [インターナショナルサイトに戻る](#)[私たちのビジネス](#)[喫煙と健康](#)[私たちのビジネス環境](#)[未成年者の喫煙防止](#)[社会貢献活動](#)[プレスセンター](#)

喫煙と健康

より詳しい情報

内部リンク

[リスクを低減する製品
更なる情報](#)

外部リンク

[\(こちらのサイトは、英語のみの掲載となっております。\)](#)[国際がん研究所\(英語\)
更なる情報](#)[世界保健機関: 喫煙と依存性について\(英語\)
更なる情報](#)

健康への影響

[禁煙](#)[紙巻たばこに含まれているもの](#)[環境中たばこ煙](#)[研究と開発](#)

明確で一貫したメッセージ

喫煙には依存性があります。禁煙はとても難しいことかもしれませんが、このために禁煙をあきらめるべきではないでしょう。

喫煙は喫煙者に肺がん、心臓病、肺気腫、その他重大な疾病を引き起こします。喫煙者が肺がんなどの疾病にかかる割合は、非喫煙者に比べるとはるかに高くなります。「安全な」紙巻たばこというものはありません。

喫煙は危険であり、依存性があります

喫煙する人はその危険性を十分に理解しておく必要があります。このセクションでは喫煙が健康に及ぼす影響や、禁煙に役立つ情報などをお伝えしています。また、より詳細な情報を提供している公衆衛生当局やその他関連機関のウェブサイトへのリンク、当社のたばこ製品の成分、たばこの煙に含まれている化学物質についての情報などもご覧いただけます。

私たちは、たばこ製品を販売しているすべての地域で、喫煙、疾病そして依存性についての公衆衛生当局の明確で一貫した見解に同意しています。健康に対する警告をたばこのパッケージや広告に表示することをたばこ会社に義務づける法律も支持しており、このような法律のない国々では、パッケージ、カートン、広告に自主的に警告文を表示しています。私たちは、喫煙に関するさまざまな事実を、より一層広く皆様に知っていただきたいと考えています。

喫煙と健康に関する詳細については、左の項目からご覧ください。

[✉ 友人にメールを送る](#)[ホーム](#) [検索](#) [サイトマップ](#) [ご利用規約](#) [インターナショナルサイトに戻る](#)



国を選択

[ホーム](#) [検索](#) [サイトマップ](#) [インターナショナルサイトに戻る](#)
[私たちのビジネス](#)
[ス](#)
[喫煙と健康](#)
[環境](#)
[私たちのビジネス](#)
[環境](#)
[未成年者の喫煙](#)
[防止](#)
[社会貢献活](#)
[動](#)
[プレスセンタ](#)
[ー](#)

健康への影響

▼ 健康への影響

[喫煙と妊娠](#)
[依存性について](#)
[禁煙](#)
[紙巻たばこに含まれているもの](#)
[環境中たばこ煙](#)
[研究と開発](#)

喫煙の健康への影響について

喫煙と喫煙者の疾病について: 喫煙は喫煙者に肺がん、心臓病、肺気腫、その他重大な疾病を引き起こすというのが医学・科学上、圧倒的多数の見解であり、当社はこの見解に同意しています。喫煙者が肺がんのような重大な疾病にかかる割合は、非喫煙者に比べてはるかに高くなります。「安全な」たばこというものはありません。これらは、世界各国の公衆衛生当局が発してきた一貫したメッセージであり、喫煙者やこれから喫煙しようと考えている方は、こうしたメッセージを踏まえたくて喫煙に対する意志決定を行うべきでしょう。

喫煙と喫煙者の疾病に関して公衆衛生当局が提供している情報の詳細については、右のリンクをご覧ください。米国公衆衛生総監報告(US Surgeon General's report)の要約と結論については、表示されている年度下のリンクからご覧いただけます。

喫煙と依存性について: 喫煙には依存性があるというのが医学・科学上の圧倒的多数の見解であり、当社はこの見解に同意しています。禁煙はたいへん難しい場合があります。しかし、そのことが禁煙したいと思っている喫煙者に禁煙をあきらめさせる要因となつてはならないと考えています。禁煙に関する詳しい情報については、右のリンクをご覧ください。

喫煙と依存性について公衆衛生当局が提供しているさまざまな情報もこのページからご覧いただけます。例えば、以下のようなものが挙げられます。

- 「紙巻たばこをはじめ、各種たばこ製品には依存性があるとの判断は、薬物依存を定義する際の標準的な基準に基づいている」(米国公衆衛生総監:US Surgeon General)
- 「世界保健機関は、喫煙を依存として分類している」(世界保健機関: WHO)
- 「紙巻たばこや煙の出ないたばこに含まれるニコチンは依存を引き起こし、それを持続させる」(米国食品医薬品局:US Food and Drug Administration)

喫煙とその依存性について公衆衛生当局が提供している情報の詳細については右のリンクからご覧ください。

公衆衛生上の一貫した見解を支持: 当社は、喫煙が喫煙者にさまざまな疾病を引き起こす要因となることおよび喫煙と依存性についての、公衆衛生上の一貫した見解を支持しています。健康に対する警告をたばこのパッケージや広告に表示することをたばこ会社に義務づける法律も支持しており、表示する警告の内容は政府および公衆衛生当局が決定すべきであると当社は考えています。

[✉ 友人にメールを送る](#)

より詳しい情報

内部リンク

[たばこ規制](#)
[更なる情報](#)
[リスクを低減する製品](#)
[更なる情報](#)

外部リンク

(こちらのサイトは、英語のみの掲載となっております。)

[国際がん研究所\(英語\)](#)
[更なる情報](#)
[世界保健機関:喫煙と依存性について\(英語\)](#)
[更なる情報](#)
[米国疾病対策センター:喫煙が健康に及ぼす影響\(英語\)](#)
[更なる情報](#)
[米国がん協会\(英語\)](#)
[更なる情報](#)

米国公衆衛生総監報告

(こちらのサイトは、英語のみの掲載となっております。)

[2004年度報告](#)
[更なる情報](#)
[2001年度報告](#)
[更なる情報](#)
[2000年度報告](#)
[更なる情報](#)
[1998年度報告](#)
[更なる情報](#)
[1994年度報告\(PDF,25KB\)](#)
[更なる情報](#)
[1988年度報告\(PDF,35KB\)](#)
[更なる情報](#)
[1984年度報告\(PDF,32KB\)](#)
[更なる情報](#)
[1983年度報告\(PDF,25KB\)](#)
[更なる情報](#)
[1980年度報告\(PDF,31KB\)](#)
[更なる情報](#)
[1979年度報告\(PDF,82KB\)](#)
[更なる情報](#)
[1964年度報告\(PDF,57KB\)](#)
[更なる情報](#)

[ホーム](#) [検索](#) [サイトマップ](#) [ご利用規約](#) [インターナショナルサイトに戻る](#)



[ホーム](#) [検索](#) [サイトマップ](#) [インターナショナルサイトに戻る](#)
[私たちのビジネス](#)
[喫煙と健康](#)
[私たちのビジネス環境](#)
[未成年者の喫煙防止](#)
[社会貢献活動](#)
[プレスセンター](#)

喫煙と妊娠

より詳しい情報

▼ 健康への影響

喫煙と妊娠

[依存性について](#)
[禁煙](#)
[紙巻たばこに含まれているもの](#)
[環境中たばこ煙](#)
[研究と開発](#)

喫煙する女性は妊娠しにくくなったり、不妊症、妊娠合併症、早産、流産、死産などのリスクが高まります。妊娠中に喫煙する女性から生まれる乳児の出生時の平均体重は、喫煙しない妊婦から生まれる乳児の体重より低くなっています。また、妊娠中に喫煙する女性から生まれる乳児は乳児突然死症候群(SIDS)にかかるリスクが高まります。妊娠前あるいは妊娠中に禁煙すると、妊娠・出産などに及ぼす悪影響のリスクを減少させることができます。また妊娠中の喫煙は赤ちゃんの肺の発育不良、喘息、呼吸器感染のリスクを高めます。

禁煙に関する情報やサポートについては、「禁煙」のセクションをご覧ください。

[友人にメールを送る](#)

外部リンク

(こちらのサイトは、英語のみの掲載となっております。)

WHO: 女性とたばこの流行について (英語 PDF) [更なる情報](#)

WHOたばこフリー・イニシアチブ: 女性の健康について (英語) [更なる情報](#)

[ホーム](#) [検索](#) [サイトマップ](#) [ご利用規約](#) [インターナショナルサイトに戻る](#)



国を選択

[ホーム](#) [検索](#) [サイトマップ](#) [インターナショナルサイトに戻る](#)
[私たちのビジネス](#)
[喫煙と健康](#)
[私たちのビジネス環境](#)
[未成年者の喫煙防止](#)
[社会貢献活動](#)
[プレスセンター](#)

依存性について

より詳しい情報

▼ 健康への影響

[喫煙と妊娠](#)
[依存性について](#)
[禁煙](#)
[紙巻たばこに含まれているもの](#)
[環境中たばこ煙](#)
[研究と開発](#)

米国食品医薬局の報告

[リスクを低減する製品
更なる情報](#)

喫煙には依存性があります。喫煙と依存性について、米国食品医薬品局(US Food and Drug Administration)が1995年の報告書で発表した結論は以下のとおりです。

- 喫煙者の87%は毎日喫煙している
- 喫煙者の約3分の2は、起床後30分以内にその日最初のたばこを吸っている
- 1日20本以上たばこを吸う人の84.3%が、喫煙本数を減らそうと試みて失敗している
- 禁煙に真剣に取り組む人でも、その1年後にたばこをやめている可能性は5%以下である
- 現在、喫煙者の70%が完全に禁煙したいと言っている
- 1日に26本以上喫煙する人の83~87%が、自分はたばこに依存していると考えている
- 肺がんの手術を受けた喫煙者のほぼ半数が、再び喫煙を始めている
- 喉頭を除去した喫煙者のうち、その40%が再び喫煙を始めている
- 禁煙を強く望み、最適な療法を受けている成人でも、一週間程度の禁煙に成功することができたのはそのわずか半数に過ぎない。ニコチン代替療法をやめた後では80%以上の人が禁煙に失敗している
- 最近の主な研究では、少なくとも75~90%の喫煙者が、主要な公衆衛生機関が定義する依存の基準に該当する、との結論が出されている

世界中で多くの保健当局が同様の報告を行っており、その結論は明らかです。喫煙には依存性があります。

[✉ 友人にメールを送る](#)
[ホーム](#) [検索](#) [サイトマップ](#) [ご利用規約](#) [インターナショナルサイトに戻る](#)



国を選択 ▶▶

[ホーム](#) [検索](#) [サイトマップ](#) [インターナショナルサイトに戻る](#)

私たちのビジネス

喫煙と健康

私たちのビジネス環境

未成年者の喫煙防止

社会貢献活動

プレスセンター

禁煙



より詳しい情報

内部リンク

リスクを低減する製品
[更なる情報](#)

外部リンク

(こちらのサイトは、英語のみの掲載となっております。)

米国立がん研究所: 禁煙に関する事実と助言(英語)
[更なる情報](#)

FTC測定に関する米国保健省の1999年度分析(英語 PDF)
[更なる情報](#)

たばこ健康に関する英国科学委員会の1998年度報告(英語)
[更なる情報](#)

タバコ・コントロール・オンライン: 欧州連合(EU)の規制に関する1999年度記事(英語)
[更なる情報](#)

米国立がん研究所: 低タール紙巻たばこの利点についての論争(英語)
[更なる情報](#)

米國疾病対策センター: 禁煙の手段(英語)
[更なる情報](#)

Quitnet(英語)
[更なる情報](#)

Dr.クープ「たばこ問題への取り組み」(英語)
[更なる情報](#)

米国公衆衛生総監報告

(こちらのサイトは、英語のみの掲載となっております。)

規制とたばこに関する2000年度報告(英語)
[更なる情報](#)

禁煙による健康上の利点に関する1990年度報告(英語 PDF)
[更なる情報](#)

1989年度報告のハイライト(英語 PDF)
[更なる情報](#)

健康への影響

▶ 禁煙

紙巻たばこに含まれているもの

環境中たばこ煙

研究と開発

禁煙しようとする場合に理解しておくべきこと

米国で紙巻たばこのパッケージや広告に表示が義務付けられている警告文のひとつに次のようなものがあります。「公衆衛生総監による警告: いますぐたばこをやめることは、あなたの健康上の重大なリスクを大幅に減らします。(SURGEON GENERAL'S WARNING: Quitting Smoking Now Greatly Reduces Serious Risks to Your Health)」。

喫煙による健康上のリスクを減らす最善の方法は禁煙です。公衆衛生当局は、本数を減らしたり、低タール、低ニコチンの製品に切り替えたりすることがリスクを減らすのに十分な方法とはみなしていません。詳細については右のリンクからご覧ください。

また、低タール・低ニコチン製品の相対的リスクに関する議論についても、右の外部リンクからご覧いただけます。

禁煙は難しい場合があります。禁煙を試みたけれどもやめられなかったという方はたくさんいます。しかし、米国をはじめ世界中で、何百万もの人たちが実際に禁煙に成功しており、その大半は第三者に頼ることなく成功しています。禁煙についての詳細は右のリンクからご覧ください。

禁煙したいと思っていながら、なかなかうまくいかないという方のために、グループ・クラス、催眠療法、ニコチン代替療法、喫煙抑制物など、禁煙に役立つとして紹介されているプログラムや商品があります。米国公衆衛生総監は、「禁煙研究者は喫煙が生理的、心理的、認知的、社会的要素に影響される複雑な行動であることを以前から認識している。一般的に、たいていの禁煙治療での1年間の禁煙達成率は10~40%である」と述べています。禁煙したいと思い、そのためには第三者のサポートが役立つとお考えの場合には、いろいろな方法を検討し、その中からご自分に合ったものを選択されることをお勧めします。

右のコラム上のリンクから、禁煙に関する各種情報をご覧いただけます。

[友人にメールを送る](#)

